

公益社団法人愛知県医師会 第38回(定例)理事会議事録

開催日時：令和2年3月12日(木) 午後2時30分～午後5時05分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／城 義 政 市川朝洋 杉田洋一

理事／加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗 檜尾富二 樋口俊寛

纈纈雅明 細川秀一 野田正治 林 義久 浅井清和

湯澤由紀夫 田那村 收 小出詠子 渡邊源市

監事／川上雅正 野口良樹 横井 隆

代議員会議長／服部 達哉

代議員会副議長／伊藤宣夫 山本 楯

欠席者

理事／伊藤健一

議事録作成者 加藤結花

※杉田副会長、浅井理事、田那村理事、野口監事、山本副議長遅刻のため、承認事項1から協議事項5については、出席者24名(うち理事15名)にて審議した。また、杉田副会長着座のため、協議事項5以降は出席者24名(うち理事16名)にて審議した。

※報告2については、報告3の後に行った。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶は話題提供の前に行うと発言された。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①一般社団法人日本救急蘇生普及協会(会長 野口 宏)主催の令和2年度講習会の後援

について

②愛知県、公益社団法人愛知県看護協会主催の令和2年度「看護の日」及び「看護週間」の後援について

③愛知県泌尿器科医会(会長 成田晴紀)主催の第10回愛知県泌尿器科医会市民公開講座〔5/23(土)〕の共催について

④独立行政法人労働者健康安全機構愛知産業保健総合支援センター(所長 西山 朗)主催の日医認定産業医研修会の共催について

榎尾理事より説明され、上記1-(1)-①～④について一括承認を求め、承認された。

(2)人事委員会〔3/12(木)〕の開催について

榎尾理事より説明され、3月12日(木)、理事会終了後の開催が承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1～3の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	*3/4(水)	第1回新型コロナウイルス感染症対策講習会(TV会議・地区配信)	9階大講堂	浅井理事 田那村理事
2	*3/12(木)	第2回新型コロナウイルス感染症対策講習会(TV会議・地区配信)	9階大講堂	浅井理事 田那村理事
3	5/17(日)	小児在宅医療推進企画委員会	5階医師連盟会議室	野田理事 林理事

3. 母体保護法指定医師の指定について

西山理事より説明され、開業1名、新規指定2名、転勤3名、名称変更2名、更新延期終了1名の計9名の申請について承認された。

—協議事項—

4. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より説明され、一宮市医師会及び愛知医科大学医師会より申請があった入会金徴収猶予申請が承認された。

5. 講演会講師等謝礼基準の一部改正について

西山理事より、不測の事態により講演会等が急遽中止となった際、既に作成された資料を受講予定者に情報提供した場合は、資料を作成した講師等に30%を限度に支給することができるよう文言を追加したと説明された。また、本日が施行日となるが、新型コロナウイルスの影響によりキャンセルとなった講演会等については遡って対象とすることが併せて承認された。

6. 本会団体生命保険業務のシステム導入について

西山理事より、保険料引き去り業務をTIS(株)に依頼しているが、撤退することになったため、本年8月以降は本会に保険料請求データ作成システムを新たに構築することになり、相見積りの結果、ケイエムシステムに依頼することが承認された。また、保険料の回収は、三菱UFJファクターに依頼することが併せて承認された。

7. その他

・研修医ウェルカムパーティー〔4/25(土)〕の開催について

小出理事より、現時点では開催を予定していると案内され、出欠確認を行った。柵木会長より、キャンセルする場合、違約金が発生するため、3月中には明確にするよう補足された。

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う委員会の開催について

瀧瀬理事より、現在新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、委員会の開催を中止にしたものがあるが、4月以降の再開について質問され、柵木会長より、小規模のものについては差し支えないと思われるが、大規模(100人規模)の会や、飲食を伴う多人数の会については差し控えるよう発言された。加藤理事より、公益社団法人愛知県医師会新型インフルエンザ等対策業務継続計画細則に準拠するとの理解で良いか確認され、柵木会長は細則に則って開催していただきたいと補足された。

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合第9回常任委員会〔3/4(水)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、新型コロナウイルス感染拡大防止を鑑み、第146回日本医師会臨時時代議員会が中止となったことに伴い、代表質問の取扱いについては、担当県はそのままとし、内容については変更の可能性もあると説明された。当面の医療問題については、①新型コロナウイルス感染症の感染者が受診した医療機関の公表について ②再診の選定療養費について ③地域介護総合確保基金(医療)の「働き方改革」分について ④講習会を受けないと使用できない薬について議論がなされたと報告された。

2. 都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会〔3/5(木)〕について

(日本医師会主催：9階大講堂)

加藤理事より、新型コロナウイルスの影響により、テレビ会議システムのみで開催となったと説明された。冒頭、日本医師会・横倉会長の挨拶があり、その後、松本常任理事より令和2年度診療報酬改定の基本方針、改定率決定までの流れ、主な改定項目の概要等について説明されたと報告された。また、日医の資料から必要な箇所(特に診療所に関する部分)をピックアップし、全会員に送付すると補足された。

3. 第20回都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会〔3/4(水)〕について

(日本医師会主催：804会議室)

林理事より、テレビ会議システムの中継にて開催され、介護保険制度改正について厚生労働省老健局老人保健課長の眞鍋氏より説明がなされ、続いて介護保険制度改正と医師会・かかりつけ医への期待について日本医師会常任理事の江澤先生より説明がなされたと報告された。

4. 第2回都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会(TV会議)〔3/6(金)〕について

(日本医師会主催：9階大講堂)

杉田副会長より、テレビ会議システムの中継にて開催され、新型コロナウイルス感染症への日本医師会の対応について、PCR検査を実施するための前提、PCR検査が保険適用になることによる変化、新型コロナウイルス核酸検出の保険適用に伴う行政検査の取扱いについて等の説明がなされたと報告された。また、政府に対し、新型コロナウイルス対策に関する要望書を提出したと説明された。

【本会関係会議について】

5. 第9回愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会〔2/26(水)〕について
(5階医師連盟会議室)

小出理事より、2月14日(金)に開催された第3回医療政策研修会・第3回地域医療構想アドバイザー会議について議論がなされたと報告された。

6. 医療安全対策委員会〔2/18(火)〕について
(801～803会議室)

渡邊理事より、令和2年2月分委員会提出案件、25件(新規16件、解決9件)について検討したと報告された。また、1件の案件について情報提供がなされた。

7. 治験審査会〔2/21(金)〕について
(803会議室)

渡邊理事より、継続審査案件(クローン病1件、潰瘍性大腸炎3件)については、すべて承認されたと報告された。

8. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1～No.3の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。浅井理事より、No.2については9地区医師会(一宮市、瀬戸旭、半田市、春日井市、尾北、豊橋市、岡崎市、碧南市、豊田加茂)に配信し、防護服の脱着訓練を主として開催された。また、意向調査の結果説明がなされた。なお、本日本会館において、第2回新型コロナウイルス感染症対策講習会を開催中で、検体の採取方法についての訓練を行っているとの補足された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	3/3(火)	愛知県医師会無線システム災害想定訓練	医師会 15 機関 災害拠点病院 7 機関 基幹病院 6 機関	細川理事 瀬瀬理事
2	*3/4(水)	新型コロナウイルス感染症対策講習会	266 名	浅井理事 田那村理事
3	R 元. 12/11(水)	障害年金勉強会①	15 名	樋口理事 渡邊理事
	12/13(金)	膠原病患者・家族のつどい	20 名	
	R2. 1/10(金)	網膜色素変性症患者・家族のつどい	18 名	
	1/17(金)	障害年金勉強会②	10 名	

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事

【行政、その他関係団体等会議について】

9. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔2/25(火)〕について

(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)

杉田副会長より、保険医療機関・保険薬局、保険医・保険薬剤師、保険医療機関・保険薬局廃止等件数の医科・医師について説明された。また、今回の新規医療機関(医科)、開設者変更(医科)については、特に問題となる医療機関はなかったと報告された。

10. 令和元年度第4回愛知県准看護師試験委員会〔3/2(月)〕について

(愛知県主催：自治センター)

大輪理事より、第71回愛知県准看護師試験の合格者を決定したと報告された。150題の試験問題中、回答率の低い3題について検討したが、内容については問題ないとの結論となり、全体の60%の正解率で合格と判定したと補足された。また、来年度の中ブロックの試験委員会(奈良県・千葉県含む)の試験問題出題担当県および調整県の予定について報告があったと説明された。

11. 地域産業保健センター運営主幹会議〔3/5(木)〕について

(愛知産業保健総合支援センター主催：愛知産業保健総合支援センター)

西山理事より、①地産保センターの活性化については、日医の産業医組織化、モデル事業等、登録産業医の活用状況、コーディネーターの選任等について検討がなされたと報告された。活性化が進まない要因として、コーディネーターに問題があるため、私(西山理事)より、産保センターを地区医師会館内に置き、地区医師会主導による専任(医師会の目が届く、コントロールの基で)とし、リスク管理等(モラルハザードetc)を行うことを提案したと説明された。また、登録産業医の実情について説明された。

12. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち令和元年度第6回運営委員会〔2/12(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち)

細川理事より、協議事項である「後期高齢者健診の質問票」の結果コメント等について検討したと報告された。また、新職業性ストレス簡易診断システムの取用及び当該料金について検討し、内容を精査し次回委員会で提示することとしたと説明された。報告事項として、協会けんぽの特定健診保険者負担上限額の変更について説明された。従来は3月までに特定健診を受診することになっているが、

受診者数が減少していることを鑑み、今年度については期間を延長し、5月まで受け付けることで調整中であると補足された。

1 3. 令和元年度愛知県在宅医療推進協議会〔2/25(火)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

野田理事より、県から在宅医療サービスの実施状況について報告があった。しかし、示された数字は平成29年9月の1ヶ月のみのデータであり施設数などは統計上問題ないが、看取り数などは1ヶ月間の数字だけで愛知県の実態を把握するには不適當であることを指摘したと報告された。また、入退院支援ルールについてもガイドラインやマニュアルを作っただけで、評価しても不十分でアウトカムを示すことが必要であることを指摘したと報告された。

1 4. 愛知県社会福祉協議会第3回運営適正化委員会等〔3/2(月)〕について

(愛知県社会福祉協議会主催：愛知県社会福祉会館)

林理事より、第3回運営適正化委員会では今年度の活動状況等についての中間報告がなされ、令和2年度の事業計画案について検討を行ったと報告された。第3回運営監視合議体では、現地訪問調査結果の報告並びに、愛知県社協と名古屋市社協における契約締結審査会と運営監視について実施状況の報告がなされた。また、第6回苦情解決合議体では、苦情受付及び解決状況について報告がなされ、個別の事例についても検討を行ったと説明された。

1 5. 新型コロナウイルス感染症対策意見交換会〔3/9(月)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

浅井理事より、愛知県、名古屋市、感染症指定病院、医師会の関係者が現時点での問題点を報告し、対処方針を相談するために初めて立ち上がった会であると報告された。検査体制については、県内に3か所の検査機関があり、5台のPCR装置で、1日に176件の検査が可能である。また、2月17日以降、検査件数が急激に増加しており、現時点では874件の検査を実施した。1日の処理可能件数より検査依頼数が下回っていることで、検体を採取する人材がない状況が現実問題としてある。感染症医療機関の入院状況については、名古屋・尾張中部医療圏では満床状態である。指定医療機関間においても人工心肺装置の有無等のレベル差や、重症化した患者を転送する場合等の問題がある。また、入院協力医療機関についても名古屋市内の病床は満床となっており、機能分化させる必要があるが移送手段の問題の他、機能不全となっている相談センターもある中で、改善策として、連携するシステムを考える時期にきていると説明された。服部議長より、名古屋市の現時点での入院状況等を説明され、情報については会員同士で共有するとともに、感染症指定医療機関、入院協力医療機関、行政との連携も進めていくと説明された。

【その他事項について】

16. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和2年3月12日